

“119”は日本で火災や救急の場合に使われる番号です

<ご参考>
日本語版

横手市消防本部では 119 番通報時に日本語でのコミュニケーションが困難な外国人のために、三者間通話による通訳サービスを提供しています。迅速に対応するため 24 時間 365 日、20 の言語で対応しています。：英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、タガログ語、ネパール語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、マレー語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語の 20 言語に対応しています。

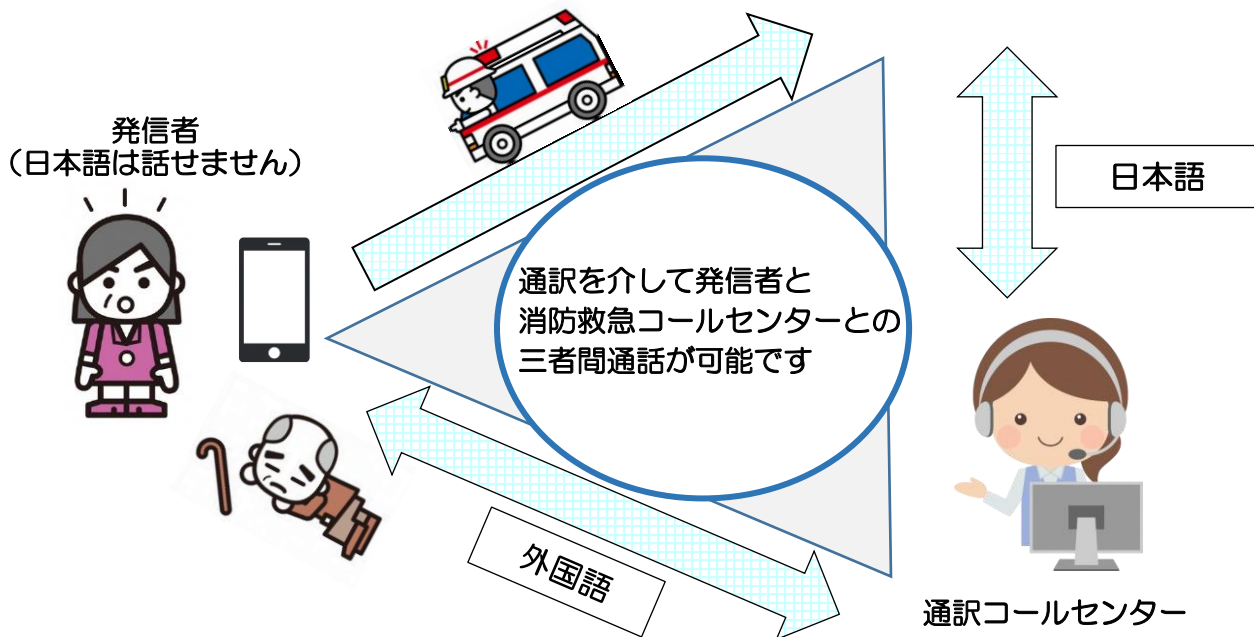
※日本では、消防車や救急車などの緊急サービスは通話料を含めて無料です。

三者間通話とは？

日本語以外の言語で 119 番通報した場合、消防救急コールセンターから通訳コールセンターに転送されます。インフォメーションセンターには通訳をお願いしています。転送中はしばらくお待ちいただく必要があります。電話は切らないでください。通訳を介して母国語でコミュニケーションをとることができます。



消防救急コールセンター



“119” に電話したときのポイント

119” を発信した後に質問に教えてください。

Q “火事ですか？救急ですか？”

- ・まず火災なのか救急なのかをお答えください。
(※日本では火災も救急も同じ番号が使われています。)

Q “住所を教えてください”

- ・救急車や消防車が行く必要がある住所を教えてください。
- ・住所がわからない場合は、近くのもの、お店、交差点名などを教えてください。

Q “状況を教えてください”

- ・救急の場合は誰がどうしたのか、意識や呼吸があるのかを教えてください。
- ・火災の場合は何が燃えているのかを教えてください。
建物、車、その他か？

★連絡先★

013-0060
秋田県横手市条里一丁目
1 番 1 号

横手市消防本部
消防救急コールセンター

Tel 0182-32-1112
Fax 0182-32-1146

